



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社レントラックス  
 コード番号 6045 URL <http://rentracks.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金子 英司  
 (氏名) 相尾 幸介

TEL 03-3878-4159

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,491	84.3	348	94.8	335	89.3	209	83.8
27年3月期第3四半期	2,436	—	178	—	177	—	113	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 208百万円 (81.9%) 27年3月期第3四半期 114百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	27.85	26.58
27年3月期第3四半期	18.51	—

- (注) 1. 平成27年3月期第3四半期においては、当社は非上場でありましたが四半期連結財務諸表を作成しており、株式会社東京証券取引所の「有価証券上場規程」第211条第6項の規程に基づく四半期レビュー手続きを受けているため、平成27年3月期第3四半期の数値及び平成28年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しております。
2. 当社株式は平成27年4月24日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しております。潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定においては、新規上場日から第3四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 平成27年3月期第3四半期においては、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
4. 当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき200株の割合で、平成27年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
28年3月期第3四半期	1,835		1,248		68.0	
27年3月期	1,210		355		29.4	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,248百万円 27年3月期 355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭		円 銭		円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,626	55.2	424	51.7	408	51.5	262	46.8	34.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,717,200 株	27年3月期	6,150,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	105 株	27年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	7,512,190 株	27年3月期3Q	6,150,000 株

(注)当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき200株の割合で、平成27年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日）におけるわが国の経済は、企業収益の改善を反映して設備投資が増加するとともに、個人消費においても回復の傾向がみられ、景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような経済状況のもと、2014年の日本の総広告費は6兆1,522億円（前年比102.9%）、その中でも当社グループが属するインターネット広告市場においては、インターネット広告媒体費が8,245億円（前年比114.5%）と堅調に成長を続けております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融案件及び自動車買取案件の広告主への注力に加え、その他の新規分野の広告主に対しても営業を強化し、また広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者との更なる連携強化等に努めてまいりました。その結果、成果報酬獲得件数が順調に増加し、また検索連動型広告代行事業においても広告主の獲得件数を増やし、売上高の増加に寄与しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,491,199千円（前年同四半期比84.3%増）、営業利益348,029千円（前年同四半期比94.8%増）、経常利益335,934千円（前年同四半期比89.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は209,247千円（前年同四半期比83.8%増）となりました。

セグメント別の売上高は、成果報酬型広告サービス事業が4,120,464千円（前年同四半期比96.7%増）、検索連動型広告代行事業が314,964千円（前年同四半期比31.4%増）、その他の事業が55,770千円（前年同四半期比45.2%減）となっております。また、セグメント利益は、成果報酬型広告サービス事業が587,979千円（前年同四半期比74.7%増）、検索連動型広告代行事業が55,440千円（前年同四半期比50.2%増）、その他の事業が48,719千円（前年同四半期比26.9%減）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,835,235千円となり、前連結会計年度末と比較して624,846千円の増加となりました。これは、現金及び預金が576,399千円、売掛金が10,374千円及び前払費用が46,536千円増加したことが主な要因であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は586,393千円となり、前連結会計年度末と比較して267,996千円の減少となりました。これは、買掛金が261,978千円減少したことが主な要因であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は1,248,841千円となり、前連結会計年度末と比較して892,843千円の増加となりました。これは、資本金が342,013千円、資本剰余金が342,013千円及び利益剰余金が209,247千円増加したことが主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月6日の「平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」及び平成27年11月9日の「(訂正・数値データ訂正)「平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の一部訂正について」で公表いたしました通期の連結業績予測に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	568,920	1,145,320
売掛金	542,080	552,454
前払費用	74,647	121,184
その他	17,867	8,772
貸倒引当金	△2,154	△245
流動資産合計	1,201,361	1,827,486
固定資産		
有形固定資産	518	436
無形固定資産	2,149	2,109
投資その他の資産		
その他	27,619	26,012
貸倒引当金	△21,259	△20,809
投資その他の資産合計	6,359	5,202
固定資産合計	9,026	7,748
資産合計	1,210,388	1,835,235
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	669,567	407,589
1年内返済予定の長期借入金	6,680	1,685
未払法人税等	78,652	86,188
賞与引当金	5,448	5,130
その他	94,042	85,801
流動負債合計	854,390	586,393
負債合計	854,390	586,393
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	94,000	436,013
資本剰余金	—	342,013
利益剰余金	260,052	469,300
自己株式	—	△126
株主資本合計	354,052	1,247,200
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,945	1,641
その他の包括利益累計額合計	1,945	1,641
純資産合計	355,997	1,248,841
負債純資産合計	1,210,388	1,835,235

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,436,282	4,491,199
売上原価	1,996,133	3,799,059
売上総利益	440,148	692,140
販売費及び一般管理費	261,510	344,110
営業利益	178,638	348,029
営業外収益		
受取利息	49	257
為替差益	197	-
その他	1	8
営業外収益合計	247	265
営業外費用		
支払利息	1,452	73
為替差損	-	422
株式公開費用	-	11,864
営業外費用合計	1,452	12,360
経常利益	177,433	335,934
税金等調整前四半期純利益	177,433	335,934
法人税等	63,611	126,687
四半期純利益	113,822	209,247
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,822	209,247

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	113,822	209,247
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,042	△304
その他の包括利益合計	1,042	△304
四半期包括利益	114,864	208,943
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,864	208,943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年4月23日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行369,000株により資本金及び資本準備金がそれぞれ297,045千円、平成27年5月29日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式発行55,000株により資本金及び資本準備金がそれぞれ44,275千円増加しております。

また、当第3四半期連結累計期間においてストック・オプションとしての新株予約権の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ693千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が436,013千円、資本準備金が342,013千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,094,931	239,664	2,334,595	101,686	2,436,282
計	2,094,931	239,664	2,334,595	101,686	2,436,282
セグメント利益	336,541	36,920	373,461	66,686	440,148

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,120,464	314,964	4,435,428	55,770	4,491,199
計	4,120,464	314,964	4,435,428	55,770	4,491,199
セグメント利益	587,979	55,440	643,420	48,719	692,140

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



(重要な後発事象)

G A M E F E A T事業の譲受け

当社は、平成28年1月15日開催の取締役会において、株式会社ベーシック（本社：東京都千代田区、代表取締役：秋山勝）が運営するスマートフォンアプリ向けアフィリエイト広告ネットワーク事業「GAMEFEAT（ゲームフィート）」の事業譲渡を受けることについて決議致しました。同日付で契約を締結し、平成28年2月1日に当該事業譲受を完了致しました。

1. 事業譲受の目的

当社の主たる事業領域である、成果報酬型広告サービス事業が属するインターネット広告市場は、スマートフォンの普及に伴い、スマートフォン向け広告に関する需要が拡大しております。

そのような市場環境の中、当社はスマートフォン向け広告の強化のため、スマートフォンアプリ向けアフィリエイト広告ネットワーク事業を譲受けることと致しました。

当該事業の譲受けにより、当社独自の豊富な掲載方法を有する国内最大級のスマートフォンアプリ向けアフィリエイト広告ネットワークを保有することとなり、その高い収益性と広告案件数により、成果報酬型広告サービス事業の拡大につながることが期待でき、一層の企業価値向上を目指してまいります。

2. 事業譲受の概要

(1) 譲り受ける相手会社の名称

株式会社ベーシック

(2) 譲り受ける相手会社の概要

所在地	東京都千代田区一番町17番6号	
代表者の役職・氏名	秋山 勝	
事業内容	比較メディア事業、マーケティングポータル事業、 アプリマーケティング事業、フランチャイズ事業、 ガジェット事業	
資本金	310百万円	
設立年月日	平成16年3月18日	
上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	当社は当該会社と営業上の取引があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

(3) 譲り受ける事業の内容

スマートフォンアプリ向けアフィリエイト広告ネットワーク

「GAMEFEAT（ゲームフィート）」 (<https://www.gamefeat.net/>)

(4) 譲受の時期

取締役会決議日 平成28年1月15日

契約締結日 平成28年1月15日

事業譲受日 平成28年2月1日

(5) 譲受価額

200百万円